

フィールドワークプログラムの参加者募集

愛媛大学地域協働センター南予では、10月5日（土）に下記のフィールドワークプログラムを実施しますので、お知らせします。平成30年7月豪雨で被災した大洲市内各地の集落や地域の文化遺産の被災状況、復興までの取り組みを調査、見学します。地域創生イノベーター育成プログラム南予の受講者の他、愛媛大学の学生、一般の方の参加も可能です。

記

テーマ 文化遺産を活かした地域活性化を考えるー文化を活かした西日本豪雨からの復興ー

日時 令和6年10月5日（土）

行程 09:00 地域協働センター南予 集合・発

09:30 大洲市役所入口 集合・出発

09:45 伊予大洲駅集合・出発

10:00 四国別格二十霊場 十夜ヶ橋

10:45 大洲市森山地区・シェ利太郎の見学

11:30 昼食 シェ・利太郎 大洲市森山 利太郎ランチ 1500円（参加者負担）

13:00 大洲八幡神社・古学堂の調査

常磐井守道氏（大洲古学堂保存会事務局）

14:45 臥龍山荘の見学 入館料 550円（参加者負担）

15:30 JR大洲駅着・解散

16:20 地域協働センター南予着・解散

対象 地域協働センター南予教職員・イノベータープログラム（南予）受講生（希望者）

愛媛大学の学生等・一般

定員 先着5名まで 申込先 omoto.takahisa.fk@ehime-u.ac.jp

参加費 昼食代・観覧料（2000円程度）

備考 ステージII（課題解決の方法を学ぶ：自らの関心に応じたシンポジウム、スキルアップ講座、市民講座等（12時間上限））の対象講座とし、4時間分に相当する。

問合せ 愛媛大学地域協働センター南予 0894-62-0595（大本・竹村）